

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.166	令和8年度 新興・再興感染症研究基盤創生事業 (海外拠点活用研究領域・多分野融合研究領域)	
機関名	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	
募集締切 (公募機関)	2026年2月5日(木) 正午【厳守】	
本部研推締切日 事前連絡締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年1月29日(木)
応募方法	<p>e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。</p>	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●事業概要 本事業では、海外に整備した研究開発拠点に国内の大学・研究機関等に所属する研究者が常駐して現地の大学や研究機関等と協力して共同研究を実施する「海外拠点研究領域」、海外研究拠点で得られる検体・情報等を活用した「海外拠点活用研究領域」及び多様な分野の研究者が連携して斬新な着想に基づく革新的な基礎研究を推進する「多分野融合研究領域」の3つの公募研究領域を設定し、感染症の予防・診断・治療に資する基礎的研究を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「海外拠点活用研究領域」では、「海外拠点研究領域」の海外拠点において得られる現地の新興・再興感染症の患者検体や病原体、臨床情報、データ等を活用した新興・再興感染症の基礎的な研究を実施します。海外研究を運営する国内の大学・研究機関に所属する研究者だけでなく、拠点を有さない他の大学・研究機関等に所属する研究者に対しても研究の機会を提供します。 「多分野融合研究領域」では、従来の感染症研究分野に留まらない、多様な研究領域の研究者の連携による新興・再興感染症の制御にかかる革新的な基礎的研究が対象です。 <p>●公募内容 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) は、令和8年度「海外拠点活用研究領域・多分野融合研究領域」の公募を行います。本公募要領に含まれる公募研究開発課題の概要は以下のとおりです。本公募には「若手・女性推進枠」の対象となる研究開発課題が含まれています。 公募研究開発課題の詳細は、公募要領を参照してください。</p> <p>海外拠点活用研究領域 101【通常枠】 102【若手・女性推進枠】 海外研究拠点において得られる検体や情報等を利用する等、海外研究拠点を活用した新興・再興感染症の基礎的な研究</p> <p>多分野融合研究領域 201【通常枠】 202【若手・女性推進枠】 多分野融合による感染症創薬科学に資する基礎的な研究</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。